

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業調査)  
【連携事業】

幹事市町	小山市	※事業主体が地域づくり団体等の場合のみ記載すること。
構成市町	小山市、栃木市、野木町、壬生町、下野市	
事業名	広域連携による観光振興事業	
事業主体の名称※	下都賀地区広域観光開発推進協議会	
代表者の名称※	小山市産業観光部長 田尻 淳	
事業主体の所在※	小山市中央町1-1-1(小山市商業観光課内)	
事業主体の概要	<p>・団体の目的:「平場」の関係市町間における観光事業の振興と、地域の活性化を目的に、広域観光整備事業の推進を図る。</p> <p>・設立年月日:平成9年5月8日</p> <p>・構成員等:栃木市 産業振興部長、小山市 産業観光部長、下野市 産業振興部長、栃木市 商工観光課長 小山市 商業観光課長、下野市 商工観光課長、壬生町 商工観光課長、野木町 産業課長</p>	
当該事業に係る地域の現状と課題	<p>下都賀地区は、東京という世界で有数の国際都市からの交通便利性が高く容易にアクセスできる距離にありながら、少し足を伸ばせば豊富な自然や歴史文化に触れることのできる、ポテンシャルに溢れた地域である。しかし、当地区の認知度は決して高くないのが現状であり、多くの観光客はここを目的地とするのではなく、単なる通過点となってしまっている。そこで、地域の垣根を越えて連携することにより、下都賀地区ならではの魅力あふれる様々な広域連携事業を展開し、国内はもとより海外の方にも積極的に情報を発信する取組が求められているところである。</p>	
事業目的	<p>栃木県において、アフターデスティネーションキャンペーン(DC)が2019年4月から6月において開催決定し、各市町では、観光資源の掘り起こしと磨き上げを行うとともに、集中的な広告宣伝やプロモーション活動によって全国から観光誘客を図り、地域の活性化に資する取組を進めている。このアフターDCでの誘客に合わせ、下都賀地区の観光資源を多くの観光客にPRするため、より魅力ある観光エリアを創造するとともに広域観光ネットワークの強化・充実を図り、エリア外からの観光客誘致のために3市2町との連携をさらに密にし、積極的に観光事業を推進する。アフターDC終了後についても、このDCをきっかけとして継続的に更なる誘客を目指すことが目的である。</p>	
事業概要	<p>【令和元年度】</p> <p>首都圏において下都賀地域の魅力を視覚を通して発信するため、平成29年度に作成したビジュアルフォトブックを活用し以下の事業を実施し、平成29年から31(令和元)年のDC期間において構築した各市町の観光資源をPRした。</p> <p>・ビジュアルフォトブックを活用した観光PRイベントの実施(新型コロナウイルス感染症の影響で中止)</p> <p>・首都圏におけるポスター掲示等のビジュアルを中心としたPRの実施</p> <p>・テーマ別、季節別の広域観光周遊ルートの作成、発信</p> <p>【令和2年度】</p> <p>・ビジュアルフォトブックを活用したPRの実施</p> <p>・首都圏における広域観光PR</p> <p>・広域観光周遊ルートのPR</p>	
事業に係る市町総合戦略の目標及びKPI	<p>【下野市】 観光入込客数: H30年231万人 道の駅しもつけ利用者数: H30年187万人</p> <p>【小山市】 観光入込客数: H30年338万人 渡良瀬遊水地周辺地区来訪者数: H30年8,300人</p> <p>【栃木市】 観光入込客数: H30年600万人</p> <p>【壬生町】 観光入込客数: H30年371万人 みぶハイウェイパーク来訪者数: H30年226万人</p> <p>【野木町】 観光入込客数: H30年267,746人</p>	

各年度ごとの事業内容及び事業費の内訳

(単位:円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	支援期間の 事業費計	支援期間の 翌年度
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジュアルフォトブックの作成</li> <li>・東京圏における広域観光PRの実施</li> <li>・SNSを活用した誘客促進事業の検討</li> <li>・広域観光周遊ルートの検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジュアルフォトブックの増刷</li> <li>・ビジュアルフォトブックを活用したPRの検討</li> <li>・東京圏における広域観光PRの実施</li> <li>・SNSを活用した誘客促進事業の実施</li> <li>・広域観光周遊ルートの作成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジュアルフォトブックを活用した観光PRイベントの実施(新型コロナウイルス感染症の影響で中止)</li> <li>・首都圏におけるポスター掲示等のビジュアルを中心としたPRの実施</li> <li>・テーマ別、季節別の広域観光周遊ルートの作成、発信</li> <li>・SNSを活用した誘客促進</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジュアルフォトブックを活用したPRの実施</li> <li>・首都圏における広域観光PR</li> <li>・広域観光周遊ルートのPR</li> </ul>
事業費	417,284	430,514	401,297	1,249,095	199,900
市町支出金 (ソフト事業分)	399,800	399,800	399,800	1,199,400	199,900
うち県交付金	199,900	199,900	199,900	599,700	
市町支出金 (ハード事業分)				0	
うち県交付金				0	
その他自主財源等	17,484	30,714	1,497	49,695	0

幹事市町担当情報

担当課(グループ・係)名	産業観光部商業観光課
担当者名	籠野・前田
電話	0285-22-9273
FAX	0285-22-9260
E-mail	d-kankou@city.oyama.lg.jp

## 栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(単位事業収支予算(精算)書)

市町名	小山市	※連携事業の場合は幹事市町名を記載すること。
単位事業名	広域連携による観光振興事業	
対象年度	元	年度

## 1 収入の部

科目	予算額 (精算額)	備考
負担金	399,800	市:87,400円、町:68,800円
繰越金	1,497	
雑費	0	
計	401,297	

## 2 支出の部

科目	予算額 (精算額)	財源			備考
		市町支出額		自主財源等	
		県交付金			
食糧費	0	0	0	0	総会・専門部会費用
消耗品費	0	0	0	0	PRステージ景品代
委託費	400,550	399,800	199,900	750	ビジュアルフォトブック増刷
繰越金	747	0	0	747	
				0	
				0	
				0	
				0	
				0	
計	401,297	399,800	199,900	1,497	

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。

具体的な支出内容については、備考欄に記入してください。

連携事業のうち、次に該当する場合は、様式1号-5も提出してください。

- 1 市町のみで事業を実施する場合
- 2 複数の地域づくり団体等に支出する場合

栃木県わがまち未来創造事業計画(実績)書(連携事業支出整理票)

単位事業名	広域連携による観光振興事業										年度		
	対象年度					元					年度		
科目	予算額 (精算額)	栃木市支出額		小山市支出額		下野市支出額		野木町支出額		壬生町支出額		自主財源等	
		県交付金	自主財源等	県交付金	自主財源等	県交付金	自主財源等	県交付金	自主財源等	県交付金	自主財源等	県交付金	自主財源等
食糧費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費	400,550	87,400	43,700	87,400	43,700	87,400	43,700	68,800	34,400	68,800	34,400	150	150
繰越金	747	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	147	147
計	401,297	87,400	43,700	87,400	43,700	87,400	43,700	68,800	34,400	68,800	34,400	297	297

科目欄には、原則地方自治法施行規則第15条別記の節(需用費、役務費は細節)の区分を用いてください。